

第 45 回少年硬式野球春季福岡大会規定

1. 試合球は、北部地区連盟の各チーム負担とする（試合開始前にメンバー表と共に 2 個を本部席に提出のこと）。また、ヤングリーグ、ポニーリーグ、レイ
ンボーリーグは対戦相手の北部地区連盟のチームが負担すること。
2. 審判は準決勝迄、主審：福岡審判協会 塁審：各チーム選出（1 塁側 1 名・
3 塁側 2 名）決勝は審判協会が行う。
3. 本部及び運營業務（アナウンス・スコア）は 1 塁側チームが担当する。
※招待リーグチームの場合はフレッシュリーグ 北部地区連盟チームが担当する。
4. 大会出場選手は登録を行った 25 名以内(中学部)ベンチ入りを 20 名とする。
小学部大会出場選手の登録人数・ベンチ入りは規程しない。
5. 組合せの若番号が 1 塁側のベンチ、後番号が 3 塁側ベンチとする。
6. 中学部試合は 7 回迄、時間は予選（初日）は 100 分、2 日目・決勝戦は 120
分とする。その段階で決着がつかない場合は、即エキストライニングに入り
決着がつくまで行う（1 死満塁、打順は次打者から）。
小学部試合 6 回迄、試合時間は 100 分とする。その段階で決着がつかない場
合は、即エキストライニングに入り決着がつくまで行う（1 死満塁、打順は
次打者から）。

7. 中学部は 4 回以降 10 点差・5 回以降 7 点差でコールドゲーム、決勝戦はコールドなしとする。小学部は 4 回以降 7 点差でコールドゲーム、決勝戦はコールドなしとする。
8. 投手の投球回数制限は、「中学生投手の投球制限統一ガイドライン」を適用する、中学部は同 7 回までとする。小学生は 1 日 6 回までとする。
9. ヘルメット、捕手道具、セフティカップ等は、着用すること。
10. タイムで指導者がマウンドに行くことはできない。選手を伝令にすること。
11. 雨天等で 1 日目が試合不能の場合は、そのまま 2 日目に順延、2 日目が 3 日目に順延、翌日特別ルールによって全試合を消化する場合もある。両日とも不可能の場合は、中止とする。
12. その他の規定は、2020 年度フレッシュリーグ九州北部地区連盟トーナメント大会規定及び公認野球規則に準ずる。
13. 本大会は、九州硬式少年野球協会大会規定に準じ、試合会場によってはローカルルールを適用する場合もある。

14. 小学部注意事項

小学部（次ページ：黒文字、学童）の距離で整備。変化球は禁止です。

硬式小学部用バットを使用。キャッチャーはセフティ-カップを必ず使用してください。ピッチャーはヘッドギアを必ず使用してください。

小学部規程

